

科目名	初級英会話	国際科	1年通年
講師	Williams, Jeremy	講義	火曜2限
実務経験のある教員 等による指導		2単位 36時間	全32回
科目概要	学生はネイティブが日常生活で使うふだんの話し方のパターンを紹介されます。テキストはユニットごとに新しいポイントを導入し、それぞれのポイントにもとづき例となる会話を通して構成されます。		
到達目標	whaddaya, wanna, gonna等のようなふだん使われている英語の理解を高めることです。このことがネイティブを理解し、コミュニケーションする学生の能力を劇的に改善します。		
授業計画			
1	Unit 1 - your / you're --> *yer		
2	Unit 2 - yours --> *yers		
3	Unit 3 - for --> *fer		
4	Unit 4 - of --> *a		
5	Unit 5 - you --> *ya		
6	Unit 6 - ing endings --> *-in'		
7	Unit 7 - what do you / what are you --> *whaddaya		
8	Unit 8 - want to --> *wanna		
9	Unit 9 - going to + verb --> *gonna		
10	Unit 10 - can / can't --> *kin / *kant		
11	Unit 11 - get --> *git		
12	Unit 12 - to --> *ta		
13	Unit 13 - to after a vowel sound --> *da		
14	Unit 14 - got to / have to / has to --> *gotta / *hafta / *hasta		
15	Unit 15 - used to / supposed to --> *usetta / *supposta		
16	Unit 16 - he / his / him / her / them --> *'e / *'is / *'im / *'er / *'em		
17	前期定期試験		
18	Unit 17 - and --> *'n'		
19	Unit 18 - or --> *er		
20	Unit 19 - don't know --> *donno		
21	Unit 20 - /t/ + you / /t/ + your / /t/ + you're --> *cha / *cher		
22	Unit 21 - /d/ + you / /d/ + your --> *ja / *jer		
23	Unit 22 - Wh- question words + have / has / had --> *'ave / *'as / *'ad		
24	Unit 23 - Subject + have/has/had/haven't/hasn't/hadn't --> *'ave/*'as/*'ad/*'aven't/*'asn't/*'adn't		
25	Unit 24 - shoulda/coulda/woulda/musta/maya/mighta/shouldna/couldna/wouldna		
26	Unit 25 - What are you --> whacha		
27	Unit 26 - let me / give me --> lemme / gimme		

28	Unit 27 - about / because / come on --> *'bout / *'cause / *c'mon
29	Unit 28 - Deletion of questions words --> want some.../gonna see.../like to.../seen the...
30	Unit 29 - Unusual contractions 1 --> what're/what'll/where're/where'll/why're/why'll
31	Unit 30 - Unusual contractions 2 --> who're/who'll/when're/when'll/how're/how'll
32	後期定期試験
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評価は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評価する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
教科書名	『Whadday Say?』 (Pearson)

科目名	基礎英語	国際科	1 年通年
講師	Williams, Jeremy	講義	火曜 3 限
実務経験のある教員 等による指導		2 単位 36時間	全32回
科目概要	このクラスはリスニングとスピーキングのスキルに焦点を絞ります。学生は特定な文法の要点を練習、学生同士あるいは先生との短い会話の中でそれらを使います。		
到達目標	英語のリスニングスキルを改善し、日常会話の為に英語を話すことに自信を得ることです。		
授業計画			
1	ユニット1－コーヒーショップでのディスカッションによるこそーコース紹介		
2	スタートユニット2－洋風ホテル対日本式旅館－ボキャブラリー		
3	フィニッシュユニット2－簡単なディスカッション		
4	スタートユニット3－洋風ホテル対日本式旅館－支持を確立する		
5	フィニッシュユニット3－高度なディスカッション		
6	スタートユニット4－e－ラーニング－ボキャブラリー		
7	フィニッシュユニット4－良い点对悪い点		
8	スタートユニット5－e－ラーニング－形容詞と意味にサポートを加える		
9	フィニッシュユニット5－高度なディスカッション		
10	スタートユニット6－クラブとサークル－ボキャブラリー		
11	フィニッシュユニット6－意見の不一致を表現する		
12	スタートユニット7－クラブとサークル－支持を確立する		
13	フィニッシュユニット7－高度なディスカッション		
14	スタートユニット8－社会のネットワーク化－ボキャブラリー		
15	フィニッシュユニット8－簡単なディスカッション		
16	スタートユニット9－社会のネットワーク化－支援を確立する		
17	前期定期試験		
18	フィニッシュユニット9－高度なディスカッション		
19	スタートユニット10－大都市対小さな町－ボキャブラリー		
20	フィニッシュユニット10－意見の不一致を表現する		
21	スタートユニット11－大都市対小さな町－支持を確立する		
22	フィニッシュユニット11－高度なディスカッション		
23	スタートユニット12－オンラインショッピング－ボキャブラリー		
24	フィニッシュユニット12－簡単なディスカッション		
25	スタートユニット13－オンラインショッピング－形容詞と意味にサポートを加える		
26	フィニッシュユニット13－高度なディスカッション		
27	スタートユニット14－学生のアルバイト－ボキャブラリー		
28	フィニッシュユニット14－良い点と悪い点を話し合う		
29	スタートユニット15－学生のアルバイト－支持を加える		

30	フィニッシュユニット15－高度なディスカッション
31	時事問題のディスカッション
32	後期定期試験
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評価は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	Coffee Shop Discussions(株式会社南雲堂)

科目名	日本文化 茶道	国際科	1年通年
講師	飽本 晴美	実習	水曜 5限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全32回
科目概要	日本の伝統文化である茶道を通して、日本や日本人に対する理解をより深める。和室での所作やお点前など何度も繰り返し、体で覚え身につけることを大切にして、学んでいく。		
到達目標	盆手前ができるようになることを目指す。		
授業計画			
1	お菓子の食べ方（取り回し）、お茶の飲み方、出し方		
2	座り方、お辞儀の仕方、ふすまの開け方、締め方		
3	床の拝見の仕方、茶道具の名前を覚える		
4	割り稽古：袱紗捌き、棗の拭き方		
5	割り稽古：袱紗捌き、茶杓の拭き方		
6	割り稽古：茶巾のたたみ方、茶碗への道具の仕込み方		
7	割り稽古：茶筌通し、茶碗の拭き方		
8	割り稽古：茶杓の扱い、茶筌の扱い（茶の点て方）		
9	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで		
10	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで		
11	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
12	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
13	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
14	実技試験		
15	講義		
16	前期定期試験		
17	通し稽古（湯あり）		
18	通し稽古（湯あり）		
19	通し稽古（湯あり）		
20	通し稽古（湯あり）		
21	通し稽古（湯あり）		
22	通し稽古（湯あり）		
23	通し稽古（湯あり）		
24	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
25	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
26	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
27	通し稽古（湯あり）		
28	通し稽古（湯あり）		
29	通し稽古（湯あり）		

30	実技試験
31	講義
32	後期定期試験
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
教科書名	—

科目名	ビジネスマナー	国際科	1 年通年
講師	白濱 明子	講義	火曜 4 限
実務経験のある教員 等による指導		2 単位 36時間	全32回
科目概要	留学生が日本で日本人とともに働く際に困らないよう、ビジネスにおけるルールとマナーの基礎を学ぶ。知識だけでなく、実践的な練習も取り入れる。		
到達目標	ルールやマナーを身に付けることで、アルバイト先でも、実社会に出ても臆せず行動できるようになる。		
授業計画			
1	ビジネスマナーとは・身だしなみ		
2	身だしなみチェック・あいさつ		
3	お辞儀・基本姿勢・入退室の仕方・いすの座り方		
4	身だしなみ、基本姿勢テスト 敬語		
5	話し言葉・書き言葉 漢字の使い方		
6	働く心構え、上司・先輩・同僚との付き合い方・役職		
7	ウチとソト		
8	チームワーク・協調性、復習		
9	配慮ある話し方・笑顔、話の進め方、ジェスチャー		
10	時間厳守・就業時間、就業時間外の付き合い		
11	話を聞くときのマナー、指示を受けるときのマナー		
12	注意を受けたときのマナー、タバコのルールとマナー		
13	復習		
14	前期定期試験		
15	定期試験FB		
16	食事・お酒の席でのマナー		
17	退社時のマナー、贈答のマナー		
18	後期授業開始 報連相・情報管理		
19	ハラスメント		
20	訪問のマナーと手土産、名刺交換、仕事に役立つ雑談		
21	名刺交換チェック、日本人は占い好き？ 席次		
22	案内と見送り、お茶出し・飲み方		
23	電話対応 1 電話を受けるとき		
24	電話対応 2 電話をかけるとき		
25	ビジネスメール、ビジネス文書 1		
26	ビジネスメール、ビジネス文書 2		
27	冠婚葬祭 1		
28	冠婚葬祭 2、復習		
29	後期定期試験		
30	後期定期試験FB		

31	活動
32	活動
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82  B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62  D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『留学生・日本で働く人のためのビジネスマナーとルール』（日本能率協会マネジメントセンター）

科目名	異文化理解	国際科	1 年通年
講師	上村 ひとみ	講義	水曜 4 限
実務経験のある教員 等による指導		2 単位 36時間	全33回
科目概要	世界の多様な文化、習慣に対する理解を深める。 主に、場面を通して、自分の国の文化との比較を行う。		
到達目標	異なる文化の人と出会ったときに、問題なくスムーズにコミュニケーションが とれるようになることを目標とする。		
授業計画			
1	4月の1		
2	4月の2		
3	4月の1、2の復習		
4	5月の1		
5	5月の2		
6	5月の1、2の復習		
7	6月の1		
8	6月の2		
9	読解 ⇒ 意見発表		
10	読解 ⇒ 意見発表		
11	7月の1		
12	7月の2		
13	今までの復習		
14	前期定期試験		
15	前期定期試験FB 8月の1		
16	8月の2		
17	9月の1、2		
18	後期授業開始：10月の1		
19	10月の2		
20	読解 ⇒ 意見発表		
21	11月の1		
22	11月の2		
23	読解 ⇒ 意見発表		
24	読解 ⇒ 意見発表		
25	12月の1		
26	12月の2		
27	年賀状書き、8月の1から12月の2までの復習		
28	1月の1		
29	1月の2		
30	後期定期試験		

31	後期定期試験FB
32	2月の2
33	ひな祭りについて
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82  B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62  D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
教科書名	『マンガで学ぶ日本語表現と日本文化—多辺田家が行く!!』（アルク）

科目名	総合教養講座	国際科	1年通年
講師	上野 綾子	講義	火曜6限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全32回
科目概要	日本で就職活動をするにあたって必要となるスキルを身に付け、実際に「使える」ように実践も取り入れる。面接などの際に話が広げられるように今社会では何が起きているのか時事問題も授業の中で取り上げる。		
到達目標	就職活動に対しての心構えと就職活動に意識を向けることを目標とする。実際に就職活動において使える能力を育成する。		
授業計画			
1	就職活動についての説明 自己分析について 自己分析：自分の強み		
2	時事問題① 自己分析：自分の長所・短所		
3	自己分析：頑張ったこと		
4	自己分析：頑張ったこと・自分の好きなこと／嫌いなこと		
5	自己分析：マインドマップ作り 自分のことを知る		
6	自己分析：目標の設定 就職活動の予定表づくり		
7	時事問題② 募集条件の見方～内容の把握～		
8	履歴書の書き方練習		
9	履歴書の書き方練習②		
10	履歴書の書き方実践 + まとめ		
11	時事問題③ キャッチコピー作り		
12	キャッチコピー作り まとめ		
13	まとめ		
14	前期定期試験		
15	前期定期試験FB		
16	企業について知る-働くとは-		
17	企業について知る※実際に見学		
18	後期授業開始：性格を表すことばのFB—性格を表すことばを増やす活動—		
19	時事問題④ 1分間自己紹介 他の人の履歴書から気が付くこと		
20	面接練習／面接の流れ／面接の際に気を付けること		
21	面接の際どうする？面接の際の対応について		
22	時事問題⑤ 企業研究：「業界・業種・職種」について		
23	企業研究のやり方		
24	業界研究の仕方		
25	業界研究の仕方		
26	時事問題⑥ 志望動機の書き方		
27	志望動機の書き方		
28	まとめ		

29	後期定期試験
30	後期定期試験FB
31	ハローワークの方来校 就職活動の指導①
32	ハローワークの方来校 就職活動の指導②
33	ハローワークの方来校 就職活動の指導③
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82  B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62  D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『伸ばす！就活能力・ビジネス日本語力』（国書刊行会）

科目名	社会人基礎力育成	国際科	1年通年
講師	白濱 明子	講義	金曜1限
実務経験のある教員等による指導		2単位 36時間	全34回
科目概要	社会人基礎力のうち、主に主体性・発信力・傾聴力・柔軟性について学ぶ。プレゼンテーションやディスカッション、スピーチを通し、自分の意見を相手にわかりやすく伝え、また相手の考えを理解する力を磨く。		
到達目標	働く上で役に立つ能力を育成することを目標とする。		
授業計画			
1	社会人基礎力とは・企業が求める人材・計画力 就活スケジュール		
2	発信力①自己PR 履歴書用、面接用、職業適性診断		
3	人にわかりやすく話す技術		
4	発信力②3分間スピーチ 下書き・練習		
5	発信力③3分間スピーチ 発表・講評、キャリアビジョン		
6	規律性 ルールとマナー、コンプライアンス ミニスピーチ		
7	ビジネスゲーム ルールライティング1		
8	課題発見力①創造力① スピーチ準備		
9	課題発見力②創造力② スピーチ準備（下書き完成、音読練習）		
10	課題発見力③創造力③ スピーチ発表、講評		
11	キャリアデザイン1		
12	キャリアデザイン2		
13	ワーク・ライフバランス		
14	ビジネスゲーム ルールライティング2 復習		
15	前期定期試験		
16	定期試験FB		
17	ディスカッション1		
18	ディスカッション2		
19	後期授業開始		
20	ディスカッション3		
21	ディスカッション4		
22	ディベート1 自分の意見を伝える。相手の意見を聞く		
23	ディベート2 自分の意見を伝える。相手の意見を聞く		
24	ディベート3 自分の意見を伝える。相手の意見を聞く		
25	説明力を鍛える1		
26	1分間スピーチ 準備1		
27	1分間スピーチ 準備2		
28	1分間スピーチ 発表		
29	説明力を鍛える2		

30	1分間スピーチ 準備 1
31	後期定期試験
32	定期試験FB
33	1分間スピーチ 発表
34	ディスカッション5
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82  B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62  D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『日本語で挑戦！スピーチ&ディスカッション』（凡人社）

科目名	PCスキル基礎	国際科	1年通年
講師	恒松 宏美	実習	火曜1限
実務経験のある教員等による指導	職業訓練校で社会人求職者を対象に主にWord、Excelの実技指導した経験を活かして、初心者から経験者まで受講者のレベルに合わせた指導と個別指導を徹底する。	2単位 36時間	全32回
科目概要	1年次では、基本的なコンピューターの使い方を学ぶ。まずは、日本語でコンピューターを入力することに慣れ、日本語を用いてWord、Excel、メールなどの作業ができるようになることを目標とする。Windows10、Word2016の基本操作をテキストを使いながら操作を中心に進める。またインターネットの使用ルールを正しく理解する。		
到達目標	Windowsでは、基本操作ができるようになる。 Wordでは、入力、文書作成、表の作成、デザイン文書が作成できるようになる。情報倫理では、インターネットの使用ルールを正しく理解できるようになり、情報モラルが身に付くことを目標とする。		
授業計画			
1	Windows起動・基本操作・Windows終了		
2	(Word) Wordの概要・Wordを起動する・Wordの画面構成・Wordを終了する		
3	作成する文書を確認する・新しい文書を作成する		
4	文章を入力する		
5	文字を削除する・挿入する		
6	文字をコピーする・移動する		
7	文章の体裁を整える		
8	文章を印刷する・文章を保存する		
9	作成する文書を確認する・ワードアートを挿入する		
10	画像を挿入する・文字の効果を設定する・ページ罫線を設定する		
11	作成する文書を確認する・表を作成する・表のレイアウトを変更する		
12	表に書式を設定する		
13	段落罫線を設定する		
14	日本語ワープロ検定3級		
15	日本語ワープロ検定3級		
16	まとめ		
17	前期定期試験		
18	(PowerPint) PowerPintの起動・PowerPintを起動する・PowerPintの画面構成		
19	作成するプレゼンテーションを確認する		
20	新しいプレゼンテーションを作成する・テーマを適用する		
21	プレースホルダーを操作する		
22	新しいスライドを挿入する・図形を作成する		
23	SmartArtグラフィックを作成する		
24	スライドショーを実行する		
25	画面切り替え効果を設定する・アニメーションを設定する		

26	プレゼンテーションを印刷する・発表者ビューを利用する
27	プレゼンテーション作成検定4級
28	プレゼンテーション作成検定4級
29	プレゼンテーション作成検定3級
30	プレゼンテーション作成検定2級
31	まとめ
32	後期定期試験
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82  B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62  D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
教科書名	『よくわかる Microsoft Word 2016 & Microsoft Excel 2016 & Microsoft PowerPoint 2016 <改訂版>』（FOM出版）

科目名	体育	国際科	1 年通年
講師	麦島 幸喜	実技	金曜 6 限
実務経験のある教員 等による指導		2 単位 36時間	全32回
科目概要	健康の考え方、健康を保持・増進するためには何が必要か。生活習慣病とは？脳はどのような働きをするのか？応急処置の理解。運動技能にはどのような違いがあるのか、技能を高めるためには、どのような工夫が必要か。スポーツの楽しみ方を学ぶ。		
到達目標	応急処置ができるようになる 運動技能・技術を高め、スポーツを楽しめるようになる チームで勝敗を競い、集団行動の中から、まとめ役となれるようなリーダーを目指す		
授業計画			
1	体力測定（前期）		
2	現代社会の健康	①健康の考え方と課題	
3	現代社会の健康	②健康水準と病気の傾向	
4	運動やスポーツの学習	①体幹（バランスボール、マット運動 等）	
5	運動やスポーツの学習	②体幹（バランスボール、マット運動 等）	
6	運動やスポーツの学習	③球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）	
7	健康の増進と病気の予防	①生活習慣病とはどのような病気か	
8	健康の増進と病気の予防	②食事と健康	
9	健康の増進と病気の予防	③運動と健康	
10	健康の増進と病気の予防	④休養と睡眠	
11	健康の増進と病気の予防	⑤禁煙と飲食と健康	
12	健康の増進と病気の予防	⑥薬物乱用とその予防	
13	健康やスポーツの学習	④球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）	
14	健康とスポーツの学習	⑤球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）	
15	健康とスポーツの学習	⑥球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）	
16	体力測定		
17	前期定期試験		
18	運動とスポーツの学習	⑦体幹（バランスボール、縄跳び 等）	
19	運動とスポーツの学習	⑧体幹（バランスボール、縄跳び 等）	
20	運動とスポーツの学習	⑨リズム体操	
21	精神の健康	①脳と神経の動き	
22	精神の健康	②欲求不満と適応機能	
23	精神と健康	③心身相関とストレス	
24	応急手当	①応急手当の理解	
25	応急手当	②心肺蘇生の実践	
26	応急手当	③日常的な応急手当	
27	運動やスポーツの学習	⑩球技（卓球、ポートボール、ドッジボール 等）	
28	運動やスポーツの学習	⑪長縄跳び	

29	運動やスポーツの学習	⑫長縄跳び
30	運動やスポーツの学習	⑬持久走（シャトルラン 等）
31	スポーツテスト	
32	後期定期試験	
	成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、出席10%+定期試験80%+取り組み・小テスト・課題提出10%=各学期成績100%(60%以上合格)</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82  B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62  D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
	教科書名	<p>プリント等</p> <p>『保健指導 お助けパワーポイントブック』（少年写真新聞社）</p> <p>『現代高等保健体育』（大修館）</p>

科目名	総合日本語	国際科	1 年通年
講師	①高橋 尚子 ②白濱 明子 ③松本 真夕	講義	①水曜 1 限 ②水曜 2 限・金曜 4 限 ③金曜 5 限
実務経験のある教員等による指導		8 単位 144時間	全134回
科目概要	四技能（読む、聞く、書く、話す）を総合的に学習し、さらなる日本語力の向上につなげる。四技能を全体的に向上させることを目標とする。		
到達目標	中級から中上級レベルの四技能（読む、聞く、書く、話す）を全体的に向上させることを目標とする。		
授業計画			
1	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』 U5①	
2	水 2	『必ず！できる読解N2』 解答、FB Level 2 練習問題 2 日目～	
3	金 4	『厳選テーマ10 中級』 読解 2	
4	金 5	『厳選テーマ10 中級』 読解 3	
5	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』 U5②	
6	水 2	『必ず！できる読解N2』 解答、FB Level 2 練習問題 3 日目～	
7	金 4	『厳選テーマ10 中級』 新出語彙	
8	金 5	『学ぼう！にほんご 中級』 L27文法②	
9	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』 U5③	
10	水 2	『必ず！できる読解N2』 解答、FB Level 2 練習問題 4 日目～	
11	金 4	『学ぼう！にほんご 中級』 L28文法②	
12	金 5	『学ぼう！にほんご 中級』 L27応用練習-書く-、L28問題集（文法のみ）FB	
13	金 4	『話す・書くにつながる 中級』 新出語彙	
14	金 5	『話す・書くにつながる 中級』 読解 1	
15	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』 U6①	
16	水 2	『必ず！できる読解N2』 解答、FB Level 2 練習問題 5 日目～	
17	金 4	『話す・書くにつながる 中級』 読解 3	
18	金 5	『学ぼう！にほんご 中級』 L30文法①	
19	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』 U6②	
20	水 2	『必ず！できる読解N2』 解答、FB Level 2 練習問題 6 日目～	
21	金 4	テストFB	
22	金 5	テストFB	
23	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』 U6③	
24	水 2	『必ず！できる読解N2』 解答、FB Level 2 練習問題 7 日目～	
25	金 4	『学ぼう！にほんご 中級』 L31文法①	
26	金 5	『学ぼう！にほんご 中級』 L31文法②	
27	金 4	テストFB	

28	金 5	テストFB
29	水 1	『日本語生中継 初中級編2』U7①
30	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 2 練習問題 8日目～
31	金 4	『話す・書くにつながる 中級』読解 2
32	金 5	『話す・書くにつながる 中級』読解 3
33	水 1	『日本語生中継 初中級編2』U7②
34	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 2 練習問題 9日目～
35	金 4	テストFB
36	金 5	テストFB
37	水 1	『日本語生中継 初中級編2』U7③
38	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 2 練習問題10日目～
39	金 4	L32問題集FB、『話す・書くにつながる 中級』読解 1
40	金 5	『話す・書くにつながる 中級』読解 2
41	水 1	『日本語生中継 初中級編2』U8①
42	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 3 ウォーミングアップ
43	金 4	『学ぼう！にほんご 中級』L34文法①
44	金 5	『学ぼう！にほんご 中級』L34文法②
45	水 1	『日本語生中継 初中級編2』U8②
46	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 4 練習問題11日目
47	金 4	『読む力 中級』新出語彙
48	金 5	『学ぼう！にほんご 中級』L35文法①
49	水 1	『日本語生中継 初中級編2』U8③
50	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 4 練習問題12日目
51	金 4	『読む力 中級』読解 2
52	金 5	『読む力 中級』読解 3
53	水 1	『日本語生中継 初中級編2』復習
54	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 4 練習問題13日目
55	金 4	前期定期試験
56	金 5	前期定期試験
57	水 1	前期定期試験
58	水 2	前期定期試験
59	金 4	前期定期試験FB
60	金 5	前期定期試験FB
61	水 1	前期定期試験FB
62	水 2	前期定期試験FB
63	金 4	『読む力 中級』読解 2
64	金 5	活動
65	水 1	『日本語生中継 初中級編2』U9①
66	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 4 練習問題14日目
67	金 4	活動

68	金 5	活動
69	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』U9②
70	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 4 練習問題15日目
71	水 1	後期授業開始：『日本語生中継 初中級編 2』U9③
72	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 4 練習問題16日目
73	金 4	多読 + 論理的に考える練習
74	金 5	読解 3
75	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』U10①
76	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 4 練習問題17日目
77	金 4	復習
78	金 5	多読 + 意見を言う練習
79	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』U10②
80	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 5 ウォーミングアップ
81	金 4	テストFB
82	金 5	テストFB
83	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』U10③
84	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 6 練習問題18日目①
85	金 4	読解 2
86	金 5	読解 3
87	金 4	多読 + 意見を言う練習
88	金 5	今までの文法項目の復習
89	水 1	『日本語生中継 初中級編 2』まとめ
90	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 6 練習問題18日目②
91	金 4	テストFB
92	金 5	テストFB
93	水 1	『日本語生中継 中上級編』U1①
94	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 6 練習問題19日目①
95	金 4	読解 2
96	金 5	読解 3 + 聴解
97	水 1	『日本語生中継 中上級編』U1②
98	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 6 練習問題19日目②
99	金 4	テストFB
100	金 5	テストFB
101	水 1	『日本語生中継 中上級編』U1③
102	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 6 練習問題20日目①
103	金 4	問題を解く ⇒ 解答
104	金 5	問題を解く ⇒ 解答
105	水 1	『日本語生中継 中上級編』U2①
106	水 2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 6 練習問題20日目②
107	金 4	読解 2

108	金5	読解3
109	水1	『日本語生中継 中上級1』U2②
110	水2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 6 練習問題21日目①
111	水1	『日本語生中継 中上級編』U2③
112	水2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 6 練習問題21日目②
113	金4	テストFB
114	金5	復習
115	水1	復習 『日本語生中継 中上級編』U1－2まとめ
116	水2	『必ず！できる読解N2』解答、FB Level 6 練習問題22日目
117	金4	テストFB
118	金5	復習
119	水1	後期定期試験
120	水2	後期定期試験
121	金4	後期定期試験
122	金5	後期定期試験
123	水1	後期定期試験FB
124	水2	後期定期試験FB
125	金4	後期定期試験FB
126	金5	後期定期試験FB
127	水1	『日本語生中継 中上級編』活動
128	水2	『必ず！できる読解N2』模擬試験1
129	水1	『日本語生中継 中上級編』活動
130	水2	『必ず！できる読解N2』模擬試験2
131	金4	活動
132	金5	活動
133	金4	活動
134	金5	発表
成績評価方法		<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>

教科書名	水・1：『日本語生中継 中上級編』（くろしお出版） 水・2：『必ずできる！JLPT読解N2』（アルク出版） 金・4、5：『学ぼう！にほんご 中級』（専門教育出版） 〔読解〕 『日本語学習者のための 読解厳選テーマ10 [中級]』 『日本語学習者のための 読解厳選テーマ10 [中上級]』 （凡人社） 『話す・書くにつながる！日本語読解 中級』 『話す・書くにつながる！日本語読解 中上級』（アルク） 『読む力 中級』（くろしお出版）
------	---

科目名	日本語能力試験対策		国際科	1 年通年
講師	①梅山 みどり ③永村 洋藤 ④上村 ひとみ ⑤上野 綾子		講義	①月曜 3・4 限 ③木曜 1 限 ④木曜 3 限 ⑤金曜 2 限・3 限
実務経験のある教員等による指導			12単位 216時間	全206回
科目概要	日本語能力試験は、就職活動を行う上でも日本語力を測る目安として用いられる。まず、N2に合格することを目標に、日本語能力試験の問題の形式に慣れ、コツをつかむための練習を行う。			
到達目標	日本語能力試験のN2に合格することを目標とする。			
授業計画				
1	月・3 『合格できるN2』 語彙p28-31・読解p90-92			
2	月・4 文法項目導入			
3	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 1 第1回 解く ⇒ FB			
4	木・3 『ドリル&ドリル』 N2 文字語彙: 漢字読み、表記、語形成、文脈規定、言い換え類義の各第1回			
5	金・2 テキスト読解 1			
6	金・3 テキスト読解 2			
7	月・1 『合格できるN2』 語彙p32-33・文法p78-79・読解p93-95			
8	月・2 文法項目導入			
9	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 2 第1回 解く⇒FB/文章の文法 第1回 解く⇒FB			
10	木・3 『ドリル&ドリル』 N2 文字語彙: 漢字読みの第2～10回 N2: 聴解: 即時応答第1回			
11	金・2 テキスト文法項目導入			
12	金・3 テキスト読解 (多読)			
13	月・1 『合格できるN2』 語彙p34-35・読解p96-97			
14	月・2 文法項目導入			
15	金・2 テキスト読解 1			
16	金・3 テキスト読解 2			
17	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 1 第2回 解く ⇒ FB			
18	木・3 『ドリル&ドリル』 N2 文字語彙: 表記の第2～10回 N2 聴解: 即時応答第2回			
19	金・2 テキスト読解 3			
20	金・3 テキスト復習			
21	月・1 『合格できるN2』 語彙p36-37・文法p80・読解p98-99			
22	月・2 文法項目導入			
23	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 2 第2回 解く⇒FB 文章の文法 第2回 解く⇒FB			
24	木・3 『ドリル&ドリル』 N2 文字語彙: 語形成の問題を解くヒント、語形成の第2～4回 N2 聴解: 課題理解第1回前半			

25	金・2 テキスト：問題集FB、文法復習
26	金・3 テキスト：読解2
27	月・3 『合格できるN2』語彙p38-39・読解p100-101
28	月・4 文法項目導入
29	木・1 日本語能力試験模試 第1回
30	木・3 『ドリル&ドリル』N2文字語彙：語形成の第5回～8回、用法の第1回 N2聴解：課題理解第1回後半
31	金・2 日本語能力試験模試 第1回
32	金・3 日本語能力試験模試 第1回
33	月・3 『合格できるN2』聴解p134-138・読解p102-103
34	月・4 日本語能力試験模試FB
35	木・1 模擬試験FB
36	木・3 模擬試験FB
37	金・2 テスト
38	金・3 テキスト読解
39	月・3 『合格できるN2』語彙p40-42・読解p104-107
40	月・4 文法項目導入
41	木・1 日本語能力試験模試 第2回
42	木・3 『ドリル&ドリル』N2文字語彙：言い換え類義の第2回～4回、用法の第2回 N2聴解：課題理解第2回前半
43	金・2 日本語能力試験模試 第2回
44	金・3 日本語能力試験模試 第2回
45	月・3 『合格できるN2』語彙p43-45・文法p82・読解p108-109
46	月・4 日本語能力試験模試FB
47	木・1 模擬試験FB
48	木・3 模擬試験FB
49	金・2 テキスト語彙
50	金・3 テキスト読解
51	月・3 『合格できるN2』語彙p46-47・読解 p110-111・聴解p139-141
52	月・4 文法項目導入
53	木・1 日本語能力試験模試 第3回
54	木・3 『ドリル&ドリル』N2文字語彙：言い換え類義の第5回～8回、用法の第3回 N2聴解：課題理解第2回後半
55	金・2 日本語能力試験模試 第3回
56	金・3 日本語能力試験模試 第3回
57	月・3 『合格できるN2』語彙p48-51・読解p112-113
58	月・4 模擬試験FB
59	木・1 模擬試験FB
60	木・3 模擬試験FB
61	金・2 テキスト文法項目導入
62	金・3 テキスト語彙

63	月・3 『合格できるN2』 語彙p52-53・文法p83・読解p114-115
64	月・4 文法項目導入
65	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 1 第3回 解く ⇒ FB
66	木・3 『ドリル&ドリル』 N2文字語彙:文脈規定の2回~4回、用法の第4回 N2聴解:ポイント理解第1回前半
67	金・2 テストFB
68	金・3 復習
69	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 2 第3回 解く⇒FB 文章の文法 第3回 解く⇒FB
70	木・3 『ドリル&ドリル』 N2文字語彙:文脈規定の第5~8回、用法の第5回 N2聴解:ポイント理解第1回後半
71	金・2 テキスト:テスト
72	金・3 テキスト:復習
73	月・3 『合格できるN2』 語彙p54-55・読解p116-117
74	月・4 読解
75	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 1 第4回 解く ⇒ FB
76	木・3 前期の復習
77	金・2 テキスト:文法項目導入
78	金・3 テキスト:読解1
79	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 2 第4回 解く⇒FB 文章の文法 第4回 解く⇒FB
80	木・3 前期の復習
81	金・2 前期定期試験
82	金・3 前期定期試験
83	月・3 前期定期試験
84	月・4 前期定期試験
85	木・1 前期定期試験
86	木・3 前期定期試験
87	金・2 前期定期試験FB
88	金・3 前期定期試験FB
89	月・3 前期定期試験FB
90	月・4 文法項目導入
91	木・1 前期定期試験FB 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 1 第5回 解く ⇒ FB
92	木・3 『ドリル&ドリル』 N2文字語彙:漢字読み、表記の第11回、N2聴解:ポイント理解第2回
93	金・2 読解に関わる活動
94	金・3 読解
95	月・3 『合格できるN2』 漢字、語彙p56-57・読解p118-119
96	月・4 文法項目導入
97	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法 2 第5回 解く⇒FB 文章の文法 第5回 解く⇒FB
98	木・3 『ドリル&ドリル』 N2文字語彙:漢字読み、表記の第12回 N2聴解:概要理解第1回

99	金・2 テキスト：読解3
100	金・3 テキスト：復習
101	月・3 『合格できるN2』 語彙p58-59・文法p84・読解p120-121
102	月・4 文法項目導入
103	木・1 今までのまとめ
104	木・3 『ドリル&ドリル』 N2文字語彙：漢字読み、表記の第13回 N2聴解：概要理解第2回
105	後期授業開始：月・3 『合格できるN2』 語彙p60-61・聴解p142-143
106	月・4 秋休み宿題FB
107	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法1 第6回 解く ⇒ FB
108	木・3 前期で学習した語彙を使ったゲームとその確認ミニテスト
109	金・2 読解1
110	金・3 読解2
111	月・3 『合格できるN2』 語彙p62-63・読解p122-125
112	月・4 文法項目
113	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法2 第6回 解く⇒FB 文章の文法 第6回 解く⇒FB
114	木・3 『ドリル&ドリル』 N2文字語彙：漢字読みの第14回 N2聴解：統合理解第1回
115	金・2 語彙
116	金・3 文法
117	月・3 『合格できるN2』 語彙p64-65・読解p126-129
118	月・4 問題集FB
119	木・1 日本語能力試験模試 第1回
120	木・3 『ドリル&ドリル』 N2文字語彙：表記の第14回 N2聴解：統合理解第2回
121	金・2 日本語能力試験模試 第1回
122	金・3 日本語能力試験模試 第1回
123	月・3 『合格できるN2』 聴解p144・漢字、語彙p150-152
124	月・4 模擬試験FB
125	木・1 模擬試験FB
126	木・3 模擬試験FB
127	金・2 語彙
128	金・3 読解1
129	月・3 『合格できるN2』 聴解p145-148・語彙、文法p153-156
130	月・4 文法項目導入
131	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』 文の文法1 第7回 解く ⇒ FB
132	木・3 『ドリル&ドリル』 N2文字語彙：漢字読み、表記の第15回 N2聴解：統合理解第3回
133	金・2 文法項目導入
134	金・3 問題集
135	月・3 『合格できるN2』 語彙、文法p156-157・読解p160-161
136	月・4 苦手分野の克服
137	木・1 日本語能力試験模試 第2回

138	木・3 『ドリル&ドリル』N2文字語彙:語形成、文脈規定、言い換え類義の第9回、用法の6回 N2聴解:即時応答第3回
139	金・2 日本語能力試験模試 第2回
140	金・3 日本語能力試験模試 第2回
141	月・3 『合格できるN2』文法p158-159・読解p162-163
142	月・4 模擬試験FB
143	木・1 模擬試験FB
144	木・3 模擬試験FB
145	金・2 語彙
146	金・3 読解1
147	月・3 『合格できるN2』読解p164-165・聴解p176-178
148	月・4 文法
149	木・1 日本語能力試験模試 第3回
150	木・3 『ドリル&ドリル』N2文字語彙:語形成、文脈規定、言い換え類義の第10回、用法の7回 N2聴解:即時応答第4回
151	金・2 日本語能力試験模試 第3回
152	金・3 日本語能力試験模試 第3回
153	月・3 『合格できるN2』読解p166-167・聴解p179-181
154	月・4 模擬試験FB
155	木・1 模擬試験FB
156	木・3 模擬試験FB
157	金・2 文法
158	金・3 苦手分野の克服
159	月・3 『合格できるN2』読解p168-169・聴解p182-183
160	月・4 問題集FB
161	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』文の文法2 第7回 解く⇒FB 文章の文法 第7回 解く⇒FB
162	木・3 『ドリル&ドリル』N2文字語彙:文脈規定の第11~12回、用法の8回 N2聴解:即時応答第5回
163	金・2 読解語彙
164	金・3 読解1
165	月・3 『合格できるN2』読解p170-171・漢字p16-17、p22-23
166	月・4 文法項目導入
167	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』文の文法1 第8回 解く ⇒ FB
168	木・3 『ドリル&ドリル』N2文字語彙:文脈規定の第13~15回 N2聴解:課題理解第3回
169	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』文の文法2 第8回 解く⇒FB 文章の文法 第8回 解く⇒FB
170	木・3 後期の復習
171	金・2 文法
172	金・3 問題集 解く ⇒ FB
173	月・3 『合格できるN2』読解p172-173・漢字p18-19、p24-25
174	月・4 復習

175	木・1 復習
176	木・3 後期の復習
177	金・2 テストFB
178	金・3 テスト
179	月・3 『合格できるN2』読解p174-175・漢字p20、p26
180	月・4 復習
181	木・3 後期定期試験
182	木・4 後期定期試験
183	金・2 後期定期試験
184	金・3 後期定期試験
185	月・3 後期定期試験
186	月・4 後期定期試験
187	木・1 後期定期試験FB 『ドリル&ドリル 文法 N2』文の文法1 第9回 解く ⇒ FB
188	木・3 『ドリル&ドリル』N2 文字語彙:用法の9.10回 N2 聴解:課題理解第4回
189	金・2 後期定期試験FB
190	金・3 後期定期試験FB
191	月・3 後期定期試験FB
192	月・4 文法項目を用いた作文
193	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』文の文法2 第9回 解く⇒FB 文章の文法 第9回 解く⇒FB
194	木・3 『ドリル&ドリル』N2 聴解:課題理解第5回、ポイント理解第3回
195	月・3 『合格できるN2』語彙p28-31・文法p68-69
196	月・4 文法項目を用いた作文
197	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』文の文法1 第10回 解く ⇒ FB
198	木・3 『ドリル&ドリル』N2 聴解:ポイント理解第4回、概要理解第3回
199	金・2 活動
200	金・3 活動
201	月・3 「合格できるN2」語彙p32-36・文法p70-72
202	月・4 文法項目を用いた作文
203	木・1 『ドリル&ドリル 文法 N2』文の文法2 第10回 解く⇒FB 文章の文法 第10回 解く⇒FB
204	木・3 『ドリル&ドリル』N2 聴解:ポイント理解第5回、概要理解第4回
205	金・2 活動
206	金・3 活動
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評価は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評価する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>

教科書名	月・3：『合格できるN2』（アルク） 木・1：『ドリル&ドリル 文法 N2』（ユニコム） 木・3：『ドリル&ドリル 文字・語彙』 『ドリル&ドリル 聴解・読解 N2』 ※聴解のみ（ユニコム）
------	---

科目名	ビジネス日本語	国際科	1年通年
講師	明日 ゆかり	講義	火曜 5 限
実務経験のある教員 等による指導		2 単位 36時間	全32回
科目概要	仕事をする上で役に立つ日本語表現を学ぶ。ロールプレイを通して敬語を正しく使えるようになるなど、実際の現場で使われる表現や日本語の知識を習得することを目標とする。		
到達目標	実際に働く際に役に立つ日本語の知識を習得することを目標とする。		
授業計画			
1	第 1 課「紹介する」の導入		
2	第 1 課「紹介する」		
3	第 1 課「紹介する」		
4	第 1 課「紹介する」		
5	第 1 課「紹介する」		
6	第 1 課「紹介する」		
7	第 1 課「紹介する」 復習		
8	第 2 課「あいさつをする」の導入		
9	第 2 課「あいさつをする」		
10	第 2 課「あいさつをする」		
11	第 2 課「あいさつをする」		
12	第 2 課「あいさつをする」		
13	第 2 課「あいさつをする」 復習		
14	前期定期試験		
15	定期試験FB 第 3 課「電話をかける・受ける」の導入		
16	第 3 課「電話をかける・受ける」		
17	第 3 課「電話をかける・受ける」		
18	後期授業開始：第 3 課「電話をかける・受ける」		
19	第 3 課「電話をかける・受ける」		
20	第 3 課「電話をかける・受ける」 復習		
21	第 4 課「注意する・注意を受ける」の導入		
22	第 4 課「注意する・注意を受ける」		
23	第 4 課「注意する・注意を受ける」		
24	第 4 課「注意する・注意を受ける」		
25	第 4 課「注意する・注意を受ける」		
26	第 4 課「注意する・注意を受ける」 復習		
27	第 3 課の復習		
28	第 4 課の復習		

29	後期定期試験
30	第5課「頼む・断る」導入
31	第5課「頼む・断る」新出語彙
32	まとめ
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82  B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62  D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	『にほんで働く！ビジネス日本語30時間』（スリーエーネットワーク）

科目名	日本事情	国際科	1年通年
講師	高橋 尚子	講義	木曜4限
実務経験のある教員 等による指導		2単位 36時間	全36回
科目概要	異文化である「日本」についてさまざまな観点から理解を深め、日本社会で働く上で必要な知識を身につける。受け身な態度ではなく、積極的に意見を述べる必要がある。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕事をする際に必要となる、日本社会についての知識を学ぶ。</li> <li>・ 社会問題について自らの意見を持ち、発信する力を身につける。</li> </ul>		
授業計画			
1	日本事情の基礎知識 1		
2	日本事情の基礎知識 2		
3	日本事情の基礎知識 3		
4	記事から考える日本事情 1		
5	日本事情の基礎知識 4		
6	日本事情の基礎知識 5		
7	映像から学ぶ日本事情 1		
8	日本事情の基礎知識 6		
9	日本事情の基礎知識 7		
10	記事から考える日本事情 2		
11	日本事情の基礎知識 8		
12	日本事情の基礎知識 9		
13	記事から考える日本事情 3		
14	復習		
15	前期定期試験		
16	定期試験FB		
17	自分で調べる日本事情 1		
18	自分で調べる日本事情 2		
19	後期授業開始：日本事情の基礎知識10		
20	日本事情の基礎知識11		
21	記事から考える日本事情 4		
22	日本事情の基礎知識12		
23	日本事情の基礎知識13		
24	映像から学ぶ日本事情 2		
25	日本事情の基礎知識14		
26	日本事情の基礎知識15		
27	記事から考える日本事情 5		
28	日本事情の基礎知識16		

29	日本事情の基礎知識17
30	記事から考える日本事情 6
31	復習
32	後期定期試験
33	定期試験FB
34	自分で調べる日本事情 1
35	自分で調べる日本事情 2
36	まとめ
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82  B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62  D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	—

科目名	日本語レベルアップ	国際科	1年通年
講師	①高橋 尚子 ②上村 ひとみ	講義	①月曜5限 ②水曜3限
実務経験のある教員 等による指導		4単位 72時間	全66回
科目概要	「話す」、「書く」などを中心に学び、自ら発信する力を伸ばす力を身に付けることに焦点を当て、日本語を運用できる力を習得する。		
到達目標	「話す」、「書く」などを中心に日本語の運用能力向上を目標とする。		
授業計画			
1	月・5：U1クラスで自己紹介をする		
2	水・3：小論文の書き方① 硬い文章の書き方		
3	月・5：U2自分の国の料理の作り方を教える		
4	水・3：小論文の書き方②		
5	月・5：U3先生を飲み会に誘う①		
6	水・3：小論文テーマ①子供の育つ環境		
7	月・5：U3先生を飲み会に誘う②・U4先生の誘いを断る①		
8	水・3：小論文テーマ①'子供の育つ環境~賛否を逆の立場にして再度書く		
9	月・5：U4先生の誘いを断る②		
10	水・3：小論文テーマ②安定した会社か働きがいのある会社か		
11	月・5：U5友達を慰める・励ます①		
12	水・3：小論文テーマ②'安定した会社か働きがいのある会社か~賛否を逆の立場にして再度書く		
13	月・5：U5友達を慰める・励ます②・復習		
14	月・5：U6パーティで初対面の人と話す①		
15	水・3：小論文テーマ③自分に合わない会社は早く辞めるべきか		
16	月・5：U6パーティで初対面の人と話す②・U7電話をかけて伝言を頼む①		
17	水・3：小論文テーマ③'自分に合わない会社は早く辞めるべきか~賛否を逆にして再度書く		
18	月・5：U7電話をかけて伝言を頼む②・U8医者に症状を説明する①		
19	水・3：小論文テーマ④子供のいない自由な人生か否か		
20	月・5：U8医者に症状を説明する②		
21	水・3：小論文テーマ④'子供のいない自由な人生か否か~賛否を逆にして再度書く		
22	水・3：小論文テーマ⑤絶対死なない薬、飲むか飲まないか		
23	月・5：復習		
24	水・3：小論文テーマ⑤'絶対死なない薬、飲むか飲まないか~賛否を逆にして再度書く		
25	水・3：前期の復習		
26	月・5：前期定期試験		
27	水・3：前期定期試験		
28	月・5：U9財布をなくして説明する①		
29	水・3：前期定期試験FB		

30	月・5：U9財布をなくして説明する②
31	水・3：小論文テーマ⑥結果が大事か過程が大事か
32	月・5：活動
33	水・3：小論文テーマ⑦人の性格は生まれつきか環境によるのか
34	後期授業開始：月・5：U10希望の部屋を探す①
35	水・3：前期に書いた小論文訂正部分の全見直しと再確認
36	月・5：U10希望の部屋を探す②
37	水・3：小論文テーマ⑧紹介したい自国の文化・・・一回目
38	月・5：U11電話でアルバイトに応募する①
39	水・3：小論文テーマ⑧' 紹介したい自国の文化・・・二回目
40	月・5：U11電話でアルバイトに応募する②・U12日にち変更の許可を求める①
41	水・3：小論文テーマ⑨外国人の家の中で一番関心のある場所は？
42	月・5：U12日にち変更の許可を求める②
43	月・5：U13日常生活でいろいろなことを頼む①
44	水・3：小論文テーマ⑩面白いと思った日本の文化は？・・・一回目
45	月・5：U13日常生活でいろいろなことを頼む②・U14先生に訂正を求める①
46	水・3：小論文テーマ⑩' 面白いと思った日本の文化は？・・・二回目
47	月・5：U14先生に訂正を求める②
48	水・3：小論文テーマ⑥～⑩の復習
49	月・5：U15手伝いを申し出る
50	水・3：小論文テーマ⑪あなたが映画監督だったら
51	月・5：U16注文の間違いを言う①
52	水・3：小論文テーマ⑫あなたの人生哲学は？
53	月・5：U16注文の間違いを言う②・U17ごみの出し方を注意されて謝る①
54	水・3：ストーリーを書く① 接続詞①
55	水・3：ストーリーを書く② 接続詞②
56	月・5：U17ごみの出し方を注意されて謝る②
57	水・3：ストーリーを書く③
58	月・5：復習
59	水・3：後期定期試験
60	月・5：後期定期試験
61	水・3：後期定期試験FB
62	月・5：U18交通事故の状況を説明する①
63	水・3：読書感想文①
64	月・5：U18交通事故の状況を説明する①
65	水・3：読書感想文②
66	月・5：活動

成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82  B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62  D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
教科書名	<p>月・5：『会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ』（スリーエーネットワーク）</p> <p>水・3：『日本留学試験対策 記述問題 テーマ100』（凡人社）</p>

科目名	通訳入門	国際科	1 年通年
講師	①上野綾子 ②白濱明子 ③Jeremy Williams	講義	①月曜 1 限 ②月曜 2 限 ③木曜 2 限・ 5 限
実務経験のある教員 等による指導		8 単位 144時間	全137回
科目概要	語彙力、文法力をさらに伸ばす。通訳を行う上で、大切になるシャドーイング、ディクテーション、要約等の「基本」の練習を行い、通訳者としての基礎を作ること为目标とする。1年次に土台をしっかりとっておくことで2年次への橋渡しができる。通訳者になるための初めの一步を学ぶ。翻訳の基礎もこの授業の中にも含める。		
到達目標	通訳者としての基礎を作ること为目标とする。		
授業計画			
1	月・1	通訳としての基礎力とは：通訳基礎力	
2	月・2	日本語主体「キクタン」名詞 テキスト「2人口」①	
3	木・2	英語主体「キクタン」名詞 テキスト「2人口」I	
4	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-①全文ディクテーション 内容確認	
5	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-①サイト・トランスレーション	
6	月・2	日本語主体「キクタン」名詞 テキスト「2人口」②	
7	木・2	英語主体「キクタン」名詞 テキスト「2人口」II	
8	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-① 英語でサマライジング + 補足	
9	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-① サマライジング 段落毎にpick up	
10	月・2	日本語主体「キクタン」する名詞 テキスト「4文字」①	
11	木・2	英語主体「キクタン」する名詞 テキスト「4文字」I	
12	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-②全文ディクテーション 内容確認	
13	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-①のまとめ	
14	月・2	日本語主体「キクタン」する名詞 テキスト「4文字」②	
15	木・2	英語主体「キクタン」する名詞 テキスト「4文字」II	
16	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-② 英語でサマライジング + 補足	
17	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-② サイト・トランスレーション	
18	月・2	日本語主体「キクタン」動詞 テキスト「8自動販売機」①	
19	木・2	英語主体「キクタン」動詞 テキスト「8自動販売機」I	
20	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-③全文ディクテーション 内容確認	
21	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-② サマライジング 段落毎にpick up	
22	月・2	日本語主体「キクタン」動詞 テキスト「8自動販売機」②	
23	木・2	英語主体「キクタン」動詞 テキスト「8自動販売機」II	
24	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-③ 英語でサマライジング + 補足	
25	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-②のまとめ 木・5限で扱うニュース記事等の内容把握	

26	月・2	日本語主体「キクタン」形容詞	テキスト「10オタク」① (28マンガ29アニメ)
27	木・2	英語主体「キクタン」形容詞	テキスト「10オタク」I (28マンガ29アニメ)
28	木・5	ニュース動画：日本語⇒英語 I	
29	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-③	サイト・トランスレーション
30	月・2	日本語主体「キクタン」形容詞	テキスト「10オタク」② (28マンガ29アニメ)
31	木・2	英語主体「キクタン」形容詞	テキスト「10オタク」II (28マンガ29アニメ)
32	木・5	ニュース動画：日本語⇒英語 I	やり直し
33	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-③	サマライジング 段落毎にpick up
	木・5	限で扱うニュース記事等の内容把握	
34	月・2	日本語主体「キクタン」副詞	テキスト「13俳句」①
35	木・2	英語主体「キクタン」副詞	テキスト「13俳句」I
36	木・5	ニュース動画：日本語⇒英語 II	
37	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-③	のまとめ
38	月・2	日本語主体「キクタン」副詞	テキスト「13俳句」②
39	木・2	英語主体「キクタン」副詞	テキスト「13俳句」II
40	木・5	ニュース動画：日本語⇒英語 II	やり直し
41	月・1	実践練習：ニュース合わせて即座に日本語訳①	
42	月・2	日本語主体「キクタン」その他	テキスト「16落語」① 「36和食器」
43	木・2	英語主体「キクタン」その他	テキスト「16落語」I
44	木・5	実践練習：英語ニュース通訳	
45	木・2	英語主体	テキスト「36和食器」
46	木・5	実践練習復習	
47	月・1	実践練習：ニュース合わせて即座に日本語訳②	
48	月・2	日本語主体「キクタン」その他	テキスト「16落語」② 「41味噌汁」
49	木・2	英語主体「キクタン」その他	テキスト「16落語」II
50	木・5	実践練習：英語ニュース通訳	
51	木・2	英語主体	テキスト「41味噌汁」
52	木・5	実践練習復習 + 前期復習	
53	月・1	前期定期試験	
54	月・2	前期定期試験	
55	木・2	前期定期試験	
56	木・5	前期定期試験	
57	月・1	前期定期試験FB	
58	月・2	前期定期試験FB	
59	木・2	前期定期試験FB	
60	木・5	前期定期試験FB	
61	月・1	小説 音読 暗記	
62	月・2	日本語主体「キクタン」動詞	テキスト「26居酒屋」①
63	木・2	英語主体「キクタン」動詞	テキスト「26居酒屋」I
64	木・5	実践練習	

65	月・1	小説暗記 発表 ⇒ FB	
66	月・2	日本語主体「キクタン」動詞	テキスト「26居酒屋」②
67	木・2	英語主体「キクタン」動詞	テキスト「26居酒屋」Ⅱ
68	木・5	実践練習FB	
69	月・1	後期授業開始：秋休みの宿題FB	
70	月・2	日本語主体「キクタン」形容詞	テキスト「27ラーメン」①
71	木・2	英語主体「キクタン」形容詞	テキスト「27ラーメン」Ⅰ
72	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-④	全文ディクテーション
73	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-④	サイト・トランスレーション
74	月・2	日本語主体「キクタン」形容詞	テキスト「27ラーメン」②
75	木・2	英語主体「キクタン」形容詞	テキスト「27ラーメン」Ⅱ
76	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-④	英語でサマライジング
77	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-④	要約
78	月・2	日本語主体「キクタン」副詞	テキスト「30アイドル」①
79	木・2	英語主体「キクタン」副詞	テキスト「30アイドル」Ⅰ
80	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑤	全文ディクテーション
81	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-④	まとめ
82	月・2	日本語主体「キクタン」副詞	テキスト「30アイドル」②
83	木・2	英語主体「キクタン」副詞	テキスト「30アイドル」Ⅱ
84	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑤	英語でサマライジング
85	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑤	サイト・トランスレーション
86	月・2	日本語主体「キクタン」その他	テキスト「35温泉」①
87	木・2	英語主体「キクタン」その他	テキスト「35温泉」Ⅰ
88	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑥	全文ディクテーション
89	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑤	要約
90	月・2	日本語主体「キクタン」その他	テキスト「35温泉」②
91	木・2	英語主体「キクタン」その他	テキスト「35温泉」Ⅱ
92	木・5	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑥	英語でサマライジング
93	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑤	まとめ 木・5限で扱うニュース記事等の内容把握
94	月・2	日本語主体「キクタン」名詞	テキスト「46方言」
95	木・2	英語主体「キクタン」名詞	テキスト「46方言」
96	木・5	ニュース動画：日本語⇒英語Ⅳ	
97	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑥	サイト・トランスレーション
98	月・2	日本語主体「キクタン」する名詞	テキスト「74姓名判断」
99	木・2	英語主体「キクタン」する名詞	テキスト「74姓名判断」
100	木・5	ニュース動画：日本語⇒英語Ⅳ	やり直し
101	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑥	要約 木・5限で扱うニュース記事等の内容把握
102	月・2	日本語主体「キクタン」する名詞	テキスト「71神社参り」
103	木・2	英語主体「キクタン」する名詞	テキスト「71神社参り」

104	木・5	ニュース動画：日本語⇒英語V
105	月・1	ニュース記事-NHK newsで英会話から-⑥ まとめ
106	月・2	日本語主体「キクタン」動詞 テキスト「72寺参り」
107	木・2	英語主体「キクタン」動詞 テキスト「72寺参り」
108	木・5	ニュース動画：日本語⇒英語V やり直し
109	月・1	実践練習 日本語⇒英語 訳
110	月・2	日本語主体「キクタン」形容詞 テキスト「54漫才」① 「34日本庭園」
111	木・2	英語主体「キクタン」形容詞 テキスト「54漫才」I
112	木・5	英語主体 テキスト「34日本庭園」、復習
113	木・2	映画ワンシーン 訳 準備
114	月・1	映画ワンシーン 訳 準備
115	月・2	日本語主体「キクタン」副詞 テキスト「54漫才」②
116	木・2	英語主体「キクタン」副詞 テキスト「54漫才」II
117	木・5	映画のワンシーン訳 練習
118	月・1	復習
119	月・2	活動
120	木・2	後期定期試験
121	木・5	後期定期試験
122	月・1	後期定期試験
123	月・2	後期定期試験
124	木・2	後期定期試験FB
125	木・5	後期定期試験FB
126	月・1	後期定期試験FB
127	月・2	後期定期試験FB
128	木・2	テキスト「57お好み焼きとたこ焼き」
129	木・5	映画ワンシーン 訳練習
130	月・1	映画ワンシーン 訳練習
131	月・2	活動
132	木・2	活動
133	木・5	映画ワンシーン 訳練習
134	月・1	映画ワンシーン 訳練習
135	月・2	活動
136	木・2	活動
137	木・5	映画ワンシーン 訳発表

成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	<p>月・1：ニュース記事等 プリント</p> <p>月・2：『キクタンN2』（アルク）、『日本のことを1分間英語で話してみる』（KADOKAWA）</p> <p>木・2：『キクタンN2』（アルク）、『日本のことを1分間英語で話してみる』（KADOKAWA）</p> <p>木・5：ニュース記事等 プリント</p>